

青少年健全育成市民行動方針を 新たに策定

地域ぐるみで取り組もう 未来を担う たちかわっ子のために

市と立川市青少年問題協議会は、子どもたちが健やかに育ち、将来の立川を支える大人になることを願い、平成21年度に「立川市青少年健全育成市民行動方針」を策定し、この方針をもとに、家庭・学校・地域が共に行動して青少年健全育成市民運動を推進してきました。

しかしこの方針策定から7年が経過し、子どもたちを取り巻く環境の変化や家庭や地域社会全体の意識の低下など、さまざまな課題が生じています。これらの状況に対応して青少年健全育成市民運動を推進するため、同方針を見直し、新たな方針を策定しました。

新たな方針では、家庭・学校・地域の大人で子どもたちを健やかに育てていくことに加え、「子どもの立場でできること」という新たな視点も取り入れ、具体的な行動方針を示しています。

未来を担う青少年を育てていくための「市民行動方針」です。家庭・学校・地域の大人、そして子どもたちもみんなで取り組んでいきましょう。

同方針は、青少年健全育成市民運動推進大会(下欄参照)で配

立川市青少年問題協議会事務局(市子ども育成課内)内線1305



青少年健全育成市民運動推進大会

市と立川市青少年問題協議会

は、「明日の立川を担う青少年」を家庭・学校・地域の大人で見守り育てるため、平成29年度立川市青少年健全育成市民運動推進大会を開催します。功労者表彰や「子どもたちを犯罪被害から守るために私たちができること」というテーマで講演を行います。直接会場へ。

時6月4日(日)午後2時～4時
場女性総合センターホールN
PO法人日本こどもの安全教育総合研究所理事長・宮田美恵子さん(定)150人(先着順)

国民年金保険料の追納を しませんか

過去に「保険料免除」や「学生納付特例」「若年者納付猶予」の承認を受けた期間は、年金受給するために必要な「受給資格期間」に含まれます。ただし「保険料免除」は保険料を納付した場合と比べ、老齢基礎年金の年金額が減額されます。また「学生納付特例」や「若年者納付猶予」は老齢基礎年金額の計算に反映されません。免除などの承認を受けていた期間については、10年以内であれば保険料を後から納めること(追納)で、将来の年金額を増額することができます。平成26年度以前の期間を追納する場合は、経過期間によって政令で定めた一定の率を乗じた額が保険料に加算されます。保険料の追納をする場合には専用の納付書が必要となりますので、希望する方はお問い合わせください。

立川年金事務所(523)0352

年金制度へ氏名変更などの 手続きが必要です

日本年金機構は、年金制度の加入者の方に年金保険料納付実績や年金の見込み額などを記載した「ねんきん定期便」を誕生月に郵送しています。厚生年金・共済年金加入者とその被扶養配偶者などで、住所に変更があった方、婚姻などにより氏名の変更があった方は、勤務先を通して届け出てください。お済みでない場合は「ねんきん定期

便」などの各種お知らせが届かなくなる場合があります。

なお、国民年金第1号被保険者の方は、あらためて年金の住所変更届け出は必要ありません。
市保険年金課国民年金係・内線1394

行政相談委員の委嘱

総務大臣から次の方が行政相談委員に委嘱されました。任期は平成31年3月31日まで
栗原聰氏(羽衣町2丁目(521)3733(勤務先)滝島栄次氏(砂川町3丁目(536)6549
田中義則氏(幸町2丁目(537)2814
市川美智子氏(高松町1丁目(525)1849(順不同))

生活安全課市民相談係(528)4319

都民住宅の入居者募集

都民住宅(東京都施行型・家族向)の入居者を募集します。都民住宅は都営住宅ではなく、主に中堅所得者等を対象とする公共住宅です。申込書・募集案内は6月1日(木)～9日(金)、市役所(総合案内(1階)と住宅課(2階53番窓口)、窓口サービスセンター(立川タクロス1階)、各連絡所、東京都住宅供給公社立川窓口センター(曙町2-34-7ファーストビル3階)で配布します。なお、募集戸数・申込資格は募集案内でご確認ください。
東京都住宅供給公社募集センター(03(3498)8894(土曜・日曜を除く)市住宅課・内線2558

北アルプス国際芸術祭2017

6/4(日)～7/30(日)長野県大町市

前売りパスポート好評発売中
(「北アルプス国際芸術祭」のホームページをご覧ください)

大町アートレポーター募集

立川市と姉妹都市・大町市のアートを鑑賞・実感する「大町アートレポーター」を募集します(小学生以上の方(小・中学生は保護者同伴)定40人(抽選。市内在住・在勤・在学の方を優先)

●学ぶ会 ファーレ立川アート鑑賞ツアーのほか、大町市の魅力や「北アルプス国際芸術祭2017」について学びます時7月9日(日)午前10時～正午場女性総合センターほか(場)ファーレ倶楽部の皆さん、大町市職員ほか

●実感する会 大町市を訪れ、「北アルプス国際芸術祭2017」の鑑賞、国際芸術祭タイアップレストランでの昼食やワークショップなどを体験します(天候等により変更することがあります)時7月28日(金)・29日(土)(1泊2日)場たましんRISURU

ホール前集合。黒部ビューホテル(大町温泉郷)宿泊費大人14,000円、小・中学生7,000円(貸切バスの代金、1日目の夕食、2日目の朝食・昼食、宿泊料、国際芸術祭パスポート料、保険料など)
(申)6月23日(金)(必着)までに、参加者全員(代表者に○印)の住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、在勤・在学の方は勤務先名か学校名、学ぶ会・実感する会それぞれの出欠(両方参加できる方を優先)を書いて、はがきまたはファクス、Eメールで、立川市地域文化振興財団「大町交流事業」係(〒190-0022錦町3-3-20) ☎(526)1312 Fax(525)6581 eoomachi@tachikawa-chiikibun ka.or.jpへ



立川市・大町市観光情報 プラザがリニューアル

飲食スペースを新たに備えました。ぜひお立ち寄りください。

所在地 柴崎町3-14-3

営業時間 午前11時～午後7時

定休日 日曜日

☎(519)3086



立川市産業観光課観光振興係・内線2658